

今治明德短大

歩き遍路体験学習レポートから

④

幼児教育学科

松本 怜大

まず、五日間歩いてみてすごくいい経験になりました。

最初は「五日間も歩くなんてイヤだな」とか「夏

休み中に体力づくりをしようと思いつきながら、何も

しなかった」と、あまりやる気がありませんでした。それに班でしらべ

たりするのもしらべで期限内にしてなかったりとか、みんなに迷惑を

たし、比較的元気だった

かけてしまいました。

そんな中、ついに歩き遍路の実習が始まりました。これまで二回、一日

歩き体験をしていたこと

人の情けの有難さ学ぶ

もあり、初日は問題なく歩くことができました。

二日目以降は疲れもたまってくるし、みんなも

足にマメができてたり足が痛めたりしていました。

自分はマメもできなかつたし、比較的元気だった

ので自分の靴底を貸してあげたり荷物を持つたりと、助け合いながら一歩一歩進みました。

大変だったのは、夜の洗濯です。洗濯機が数台、乾燥機も時間がかかってしまうので、遅くまで眠れませんでした。

日がつにつれ肉体的にも慣れ、疲れはあつたけど筋肉痛などはなく、

けっこう元気に歩けました。それでも最後の四キロの坂道はキツかったです。

ゴールできたときは、何とも言えない達成感でいっぱいでした。

この五日間では多くのものを得ましたが、とくに責任感、人の(情けの)ありがたさを学びました。

四日目の先達係は自分だったのですが、休憩場所などしっかりと調べていなくて、迷惑をかけてしまいました。

でも、午後は同じ失敗を繰り返さないようがんばったつもりです。これからも失敗を生かして、「自分がやると決めたこと、決められたこと」は、責任を持つ

てやり通すことが大事ーと思えました。

たくさんの人たちからお接待してもらいました。

人の暖かさ、人のありがたさを感じました。

大勢の先生方がサポーターしてくれ、周りの仲間と助け合い励ましあいなが

ら、いろんな人に支えられながらできたゴールだと思えます。

さらに徳島・高知と素晴らしい海・山・街・景色に囲まれて気分よく歩けたことも大きかったと思えます。

僕はこの旅の間に十九回目の誕生日を迎えました。

十代最後の誕生日をいい仲間、いい環境の中で迎えられ、幸せです。

めつたにできないいい経験を十代の締めくくりにできてよかったと思っています。

自分の人生はまだまだこれからですが、この経験を生かせるようがんばって行きたいと思えます。

この地域文化論「歩き遍路体験学習」の授業をとって、本当に良かったと思えます。

まだ授業は終わりではないので、最後までがんばります。



神峯寺に全員無事到着、氣勢をあげる明德短大生

自分の人生はまだまだこれからですが、この経験を生かせるようがんばって行きたいと思えます。この地域文化論「歩き遍路体験学習」の授業をとって、本当に良かったと思えます。まだ授業は終わりではないので、最後までがんばります。